

むらやま 議会だより



写真／むらやま新体操教室レッスンにて

もくじ

- ◎ 6月定例会…………… P 2～3
- ◎ 4月、5月臨時会…………… P 4
- ◎ 出資法人の経営状況報告…………… P 5
- ◎ 一般質問…………… P 6～9
- ◎ 新型コロナウイルス感染症対策支援本部 …… P 10
- ◎ 政務活動費収支報告、議会活動…………… P 11
- ◎ 市民の声…………… P 12



←携帯からはコチラ



6月
定例会

万円を追加

令和2年第4回定例会は、6月5日から6月19日までの会期で開催され、条例3件、補正予算2件、その他の議案19件を原案のとおり可決しました。

補正予算のポイント

◎にぎわい創造活性化施設維持管理経費に
122万円

楯高跡地を県からの譲渡に伴い、市で管理が必要となったため計上するものです。主に雪下ろし業務、樹木剪定業務、除草業務、雪囲い業務の委託料です。

◎児童遊戯施設整備事業に449万円

大久保地域の北山に児童遊戯施設を設置するため、測量設計を委託するものです。

◎農業振興事業等に769万円

強い農業・担い手づくり総合支援交付金を活用し、コンバイン・トラクター2名分、産地パワーアップ事業費補助金を活用し、さくらんぼ雨よけテント6棟分を補助するものです。

◎中山間地域等直接支払交付金に649万円

該当面積の増加によるものです。

◎林業総務費に184万円

河島山遊歩道の補修にかかるものです。

◎企業支援事業に415万円

駅西地区を今後開発するため、農村地域産業導入実施計画策定業務を委託するものです。

◎除雪事業に303万円

大倉地域行川地区の流雪溝貯水槽清掃業務、大久保地域の流雪溝水利許可申請書作成業

務を委託するものです。

◎消防施設整備事業に739万円

楯岡地域十日町地区に防火用水を新設するものです。

◎教育委員会事務局管理運営費に101万円

小学校の適正配置等アンケート集計業務を委託するものです。

◎校舎等整備事業に530万円

楯岡小学校中庭にジャングルジム、滑り台等を設置するものです。



大久保地域の児童遊戯施設設置予定地

5,867

総額 158億9,940万円

条例等

◎**村山市市税条例等の一部を改正する条例**
地方税法の一部改正に伴い、所要の改正を行うものです。

◎**村山市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例**
行政手続等における情報通信の技術の利用に関する法律の一部改正に伴い、所要の改正を行うものです。

◎**村山市介護保険条例の一部を改正する条例**
介護保険法施行令の一部改正に伴い、低所得者に対する介護1号保険料の軽減措置について所要の改正を行うものです。

人事案件
◎**固定資産評価審査委員会委員の選任（7月28日任期満了による）**

芦野 祐助氏
（大久保）

◎**農業委員会委員の選任（7月19日任期満了による）**

奥山 金弥氏（楯岡）
下山 勝宏氏（楯岡）
工藤 毅裕氏（河島）
高橋 昭氏（河島）
須藤 義和氏（名取）
笹原 泉氏（櫛山）
松田 節子氏（櫛山）
門脇 忠教氏
高谷 太氏
石川 賢也氏
海老名正度氏
青柳 篤氏（白鳥）
佐藤 善洋氏（大槇）
太田 一男氏（稲下）
石山 公己氏
川田 雅紀氏
山内 正秀氏
森 修一氏（田沢）



大久保の流雪溝



産地パワーアップ補助金活用で雨よけテント新設

4月臨時会

一般会計予算
総額

24億4,336万円を追加し 156億9,613万円

補正予算のポイント

今回の補正予算は新型コロナウイルス感染症拡大に伴うものです。

一般会計補正予算の専決処分の承認

新型コロナウイルス感染症対策経費に係る予算措置について専決処分したものです。

特別定額給付金給付事業に23億7千400万円

基準日に住民基本台帳がある世帯主に定額の現金を給付するものです。

子育て世帯への臨時特別給付金給付事業に2千648万円

児童手当を受給する世帯に対し、その対象児童一人あたり1万円を上乗せして支給するものです。

緊急経済対策事業に2千50万円

令和2年3月もしくは4月の売上げが対前年同月比15%以上減少した対象事業者に助成

するものです。
商工業振興事業に320万円

経営に支障をきたしている市内の中小企業者を支援する「徳内資金α」を創設するものです。

傷病手当金支給事業に100万円

村山市国民健康保険に加入している方（給与等の支払いを受けている方に限る。）で、

新型コロナウイルス感染症に感染した場合又は発熱等の症状があり感染が疑われ、業務に就くことが出来ない場合に給付されるものです。

条例等

村山市国民健康保険条例の一部を改正する条例

新型コロナウイルス感染症に感染した被用者等に対し、傷病手当金を支給することに關して必要な事項を定めるものです。

5月臨時会

一般会計予算
総額

1億4,460万円を追加し 158億4,073万円

補正予算のポイント

今回の補正予算は新型コロナウイルス感染症拡大に伴うものです。

緊急経済対策事業に5千850万円

令和2年3月、4月、5月のいずれかの売り上げが、前年同月比15%以上減少している

製造業、卸・小売業、建設業などの事業者に助成するものです。

農林業緊急支援対策事業に700万円

サクランボ・タラノメ・花きの促成栽培又は肉用牛肥育に係る事業者等への支援、また市内で農産物の加工や産地直売等を営む事業者で、令和2年3月から5月までの売上げが対前年同期比より15%以上減少した事業者や団体に支援するものです。

今こそ地元！応援商品券事業に7千430万円

経済を活性化させる

ため、市民全員に1人当たり3千円分の商品券を配布するものです。
子育て応援手当支給事業に199万円

1人親家庭に対する支援として受給対象者を高校生までに拡充し、支給時期を6月に早めて給付するものです。

条例等

村山市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例

山形県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療に関する条例の一部改正に伴い、所要の改正を行うものです。



出資法人の経営状況報告

村山市土地開発公社

令和元年度は、「楯岡浜田団地（仮称）」の開發行為及び農地転用許可申請。許可後、用地買収を行い翌年度7月末まで造成工事に着手した。開発地が楯岡新町五丁目地区として新規表示されるため、「S*mile（スマイル）」タウン新町と称し、市ホームページからPRを開始した。また、新規に北側隣接開発のため、宅地造成事業を追加し用地測量設計業務に着手した。分譲中の「楯岡北町グリーンタウン」は1区画の契約を締結した。今年度の損益計算書



分譲開始した「S*mileタウン新町」

については、当期純利益1千231万円の黒字となった。

（財）村山市余暇開発公社

昨年度から取り組んでいる「経営改善計画」を軸に、お客様第一のおもてなしの心と村山市民の大切な施設を管理する姿勢で事業を展開した。



道の駅むらやまにオープンした農産物直売所

令和元年度の一般財団法人村山市余暇開発公社の当期純利益
(単位：円)

当期純利益会計区分	令和元年度	平成30年度	比較
クアハウス基点・健康づくり事業	△10,383,872	△10,825,424	441,552
道の駅むらやま	12,788,600	9,382,495	3,406,105

公社全体では2月末では久々の大幅黒字であったが、新型コロナウイルス感染症の拡大により、予約キャンセルが相次ぎ、公社全体では約200万円の黒字となった。

クアハウス基点

宿泊利用者数は毎年減少傾向にあるが、バ

イキングプランの定着化を図り昨年並みの人数で推移した。人件費を軸とした経費削減で2月末までは20年ぶりの黒字が期待できたが、新型コロナウイルス感染症の影響により3月の売上が前年に対し半減した。

道の駅むらやま

飲食部門は原価率の見直しを段階的に行った。

売店は新商品の発掘、新鮮味と動きある売り場づくりに努め、昨年以上の売上げを上げた。新型コロナウイルス感染症の影響により3月には利用者が減少したが、2月まで売上げが好調で昨年度以上の売上げを上げた。



みんなでゴール(リレーマラソン)

（財）村山市スポーツ協会

生涯スポーツの推進事業などのほか、指定管理者としてスポーツ施設管理運営にあたり、自主事業として、「むらやま新体操教室」がバンビコース・ジュニアコースとして年間実施している。なお、元年度末における法人全体の正味財産期末残高は3千142万円で昨年度より111万円の増となった。



高橋 菜穂子

臨時交付金で学校現場への対策を

答弁 全体を見ながら判断したい

Q 新型コロナウイルス
又感染症によって
休校措置がとられ、5
月25日から学校は通常
どおり再開している。

休校が与えた子どもた
ちへの影響と学校の対
応は。(1)感染防止のた
めの取り組みは。(2)授
業時間の確保と夏休み
について。(3)部活動の
大会および学校行事に
ついて。

A 子どもたちの生活
リズムの乱れや、
体力の低下がみられる
子どもたちに向き合い
ながら、ゆっくりと進
めていきたい。(1)県か
ら示されたガイドライ
ンに沿って工夫してい
く。(2)夏休みは7月31
日から8月20日の間で
10〜14日間となる見込
み。(3)2学期からはで
きる限り通常通りに
行っていく方針。



給食の様子(戸沢小学校1年生)

Q 長引く休校に学童
保育は大変だった。
学校との連携について

第2波に備えて協議を。
学校と学童保育で
協議を行う。

A ひとり1台の端末
の配備、いわゆる
ギガスクール構想につ
いて本市の状況は、ま
た再び休校となった場

合に向けてオンライン
授業への対応が迫られ
るが。

A 来年度よりスター
トできるように仕様
などを精査している。
オンライン授業は、対
応すべく家庭のネット
環境の調査をしている。



矢萩 浩次

コロナにより影響を受けた 産業界への対応は

答弁 適切に大胆に市民のための
対策を打つ

Q 新型コロナウイルス
又感染症で医療・
経済・社会の崩壊のは
ざままで揺れ動く国の政
策により、地域経済の
低迷は甚大で深刻であ
り、今までに経験した
ことのない落ち込みで
ある。業種・業界によ
り影響は様々で、今後
生産出荷が最盛期を迎
える農作物への影響、
市場の相場によっては
支払いに困窮する農家
が出ることも懸念され
る。新秩序での営業を
余儀なくされる飲食店
影響がない業種はない
ほど受注激減の製造業
アフターコロナは激変
が予測される観光・イ
ンバウンド、民間の設
備投資の中断や延期が
出てきた建設業界、個
人住宅着工件数も軒並
み減少している。産業
界への取り組みを伺う。

A 先が見えない未曾
有の状況であるが、
限られた財源の中で適
切に対応する。今後必
要となる経済対策に、
大胆な補正予算を組む
など市民のために影響
を最小限に留める対策
を打ち、乗り切ってい
きたい。

Q 製造業が回復して
こそ、このコロナ
対応の終了と思われる。
社会が経済が動き出そ
うとする今、国の支援
給付が不可欠であり、
国民には消費行動を起
こそうと思えるような
額を、事業所には継続
可能な額の給付支援が
今こそ必要である。



地域経済活性化支援策に取り組む商工観光課



高橋 卯任

3密を避けた指定避難所について

答弁 災害発生時には最大限注力する

Q 3密を避けた避難所づくりが必要と考えるが、指定避難所の増設は考えているのか

A 現在、12箇所の指定避難所がある。他に8地区の市民センターを考えている。

Q 指定避難所内の密を避ける対策は。

A パーテーションや簡易テントを増備していくことも検討していく。災害発生時には、その対応に最大限注力し、今後できるだけの備蓄をしていくことを約束する。

Q 楯岡高校跡地利活用について、直近の進捗状況を伺う。

A 本年4月1日に、県と不動産売買契約を締結、同年5月15日に譲渡され移転登記も完了している。

Q 現時点で利活用希望者はどれくらい



指定避難所になっている楯岡中学校

いるのか。

A 8事業所と、入居ではないが施設を利用して活動したい3団体がある。

Q どのように市民に還元していくのか。

A 近隣住民も含めより多くの市民に利用して頂き、ここからまちの活性化が図られていくようにしたい。



小山 大地

農業委員選出にあたり、面接を行わない理由は

答弁 面接せずとも、大概の人のことが分かる

Q 農業委員選出にあたり、村山市では「業務遂行能力」「農業振興に対する未来志向」などを評価基準としている。これらは、面接や電話による聞き取りなどを行わないと判断が難しいと思われるが、市長の見解は。

A この村山市では、大概（物事の全部ではないが、その大部分）の人のことが分かる。色んなものを通じて、面接をしなくても、わざわざ来て頂かなくても、ある程度判断ができるため、このようなり方をしている。

Q 大概の人のことが分かるのはすごいと思う。評価委員会はすべて分かっていたのか。評価委員長（副市長）の見解は。

A それぞれの委員が最大限、最善の努

力をして評価した。しかし、これで完璧であると思っているわけではない。まだ制度的にも始まったばかりであるため、色々な状況の

変化も考慮し、どのようなやり方が一番良いのか、引き続き検討していく。今回については、適正に評価できた。

- 農業委員会は、市町村長が議会の同意を得て任命した「農業委員」で組織され、農業委員は、合議体としての意思決定（農地の権利移動の許可・不許可の決定など）を担当。
- 農業委員会は、「農地利用最適化推進委員（以下「推進委員」という。）」を委嘱し、推進委員は、担当区域における農地等の利用の最適化の推進を担当。

農業委員と推進委員	
農業委員	推進委員
<p>○農業に関する意見を有し、農業委員会の所掌事項に関し職務を適切に行うことができる者のうちから、市町村長が議会の同意を得て任命。</p> <p>○任命要件 ① 原則として、認定農業従事者が農業委員の過半数を占めること ② 市立専員（農業委員会の所掌事項に利害関係を有しない者）が含まれること ③ 年齢、性別等に偏りがないように対応すること（青年・女性の積極的な登用に努めること）</p> <p>○任期は、3年。</p> <p>○定数は、次の区分に応じて、それぞれの上限（カッコ内は推進委員を委嘱しない場合）の範囲内で条例で定める。 ① 農業者数が1,100以下又は農地面積が1,300ha以下 = 14人（27人） ② ①及び③以外 = 19人（37人） ③ 農業者数が6,000超、かつ、農地面積が5,000ha超 = 24人（47人）</p>	<p>○農地等の利用の最適化の推進に熱意と識見を有する者のうちから、農業委員会が委嘱。</p> <p>○任期は、農業委員の任期満了の日まで。</p> <p>○定数は、農業委員会の区域内の農地面積の100haに1人の割合で、条例で定める。</p> <p>注 農業委員会の必要業務が課されていない市町村、遊休農地率1%以下かつ担い手への農地集積率70%以上の市町村は、推進委員を委嘱しないことが可能。</p>

注1 農業委員と推進委員は、いずれも特別職の地方公務員（非常勤）。

農林水産省ホームページ



新型コロナウイルス感染症 対策支援本部の対応

第1回要望書

令和2年5月25日

提出

1 感染症拡大防止等 について

(1) 第2波の到来を想定し、新型コロナウイルス感染症拡大防止に関する正確な情報を、市民、事業者等に対し、逐次迅速に提供すること。

(2) 豪雨や台風などが頻発する季節を間近に控え、新型コロナウイルス感染症及び自然災害への対応が重複する事態を想定し、避難所における集団感染防止対策に必要な設備・備品等の確保を含め、明確な対処方針を早急に確立すること。

2 学校休業への対応 について

(1) 学校休業による児童・生徒の学力低下への対応策を講ずるとともに、児童生徒の健康やメンタルケアを含めた支援体制を構築すること。

3 経済対策等について

(1) 農林業を含む市内事業者全体の経済的影響について実態を把握し、遺漏のない支援制度を確立すること。

(2) 今後、自粛が更に緩和されることを念頭に置き、順次、本市経済の活性化を視野に入れた施策を展開すること。

4 その他

(1) 国等による各種支援制度について、利用できる制度を周知徹底し、手続上困難を伴う制度については、有資格者による支援を行うなど、利用の促進を図ること。

(2) 生活困窮者(世帯)への相談体制の強化及び



市内の肥育牛舎

支援の充実を図ること。

(3) 独居高齢者などに対する社会的孤立防止策を図ること。

(4) 未知の感染症が将来再び市民の脅威となる事態を想定し、今回の感染症対策本部対応を遅滞なく検証し、体制全体について危機管理の視点をもって早期に再構築しておくこと。

第2回要望書

令和2年6月26日

提出

1 情報提供・感染症 予防対策について

(1) 高齢者など、情報弱者の不安を払拭するため、新型コロナウイルス感染症に係る繋ぎ窓口を各地域市民センターに設置するなど、体制の強化を図ること。

(2) 「新しい生活様式」の下、市内事業所などが取り組むべき正しい感染症予防対策について周知すること。また、必要となった設備費用に係る補助制度の創設を検討すること。

2 経済対策について

(1) 「今こそ地元！応援商品券事業」については、各事業所が均衡ある事業効果享受できるように補完すること。

(2) 市内事業所の状況把握に努め、必要に応じ国県へ働きかけを行い、支援を継続的なものとする。特に、製造業については、受注機会提供による救済のため、現在のコーディネートネット業務を拡充すること。

(3) 感染症対策などにより需要が急減した農産物等の販売と地産地消を促進する取組を図ること。

3 福祉について

(1) 介護施設などにおいては、新型コロナウイルス感染症対策の用品が日常的に必要なため、今後の状況によっては不足する恐れがあることから、調査のうえ充足支援を継続すること。

4 その他

(1) 市主催のイベントなどについては、感染症

予防対策を実施のうえ、市民の成果発揮の場として開催すること。

(2) 市内外で活躍している学生のほか、支援が必要な方々のため、今後、他市町村に見られないオリジナルな支援策を検討すること。

(3) 文化施設利用については段階的に再開されているものの、本市出身者により創立された「山形交響楽団」について、公演中止など大きな打撃を受け、苦境に陥っていることから、独自の支援策を検討すること。



今こそ地元！応援商品券の店頭ポスター

令和2年5月15日村山市議会では、市の新型コロナウイルス感染症対策本部に協力及び支援するため、感染症対策支援本部を設置し、感染防止対策を行いながら、市内事業所などの訪問、市民の声を傾聴する活動を行い、市対策本部へ要望書を提出しました。

議会活動

4月

- 1日 議会だより編集委員会
- 7日 議会だより編集委員会
- 9日 議会運営委員会協議会
- 13日 議会だより編集委員会
- 16日 議会だより編集委員会
- 21日 議会運営委員会協議会
全員協議会
- 23日 産業厚生常任委員会協議会
- 28日 議会運営委員会
- 30日 全員協議会
本会議

5月

- 7日 議会運営委員会
全員協議会
- 15日 議会運営委員会協議会
新型コロナウイルス感染症対策支援本部会議
会派代表者会議
- 20日 新型コロナウイルス感染症対策支援本部役員会議
会派代表者会議
- 22日 議会運営委員会
- 25日 要望書提出
全員協議会
本会議
- 27日 総務文教常任委員会協議会
- 28日 産業厚生常任委員会協議会

6月

- 1日 議会運営委員会
議会だより編集委員会
- 5日 全員協議会
本会議
- 9日 一般質問
- 10日 一般質問
- 15日 総務文教常任委員会
会派代表者会議
- 16日 産業厚生常任委員会
- 18日 新型コロナウイルス感染症対策支援本部会議
常任委員長会
議会運営委員会・協議会
- 19日 全員協議会
本会議
- 23日 新型コロナウイルス感染症対策支援本部役員会議
- 26日 要望書提出
- 27日 道の駅農産物直売施設グランドオープン式
- 29日 議会だより編集委員会
- 30日 重要事業要望(県知事・北村山地域振興局長)

令和元年度 政務活動費収支報告

☆政務活動費とは……

地方自治法の規定に基づき、議員の調査研究その他の活動に必要な経費の一部として会派に対して交付されます。本市では「村山市政務活動費の交付に関する条例」に基づき、議員一人当たり月額 10,000 円を交付しています。収支報告書には、領収書等を添付し、残余額は市に返還しています。

**市ホームページで行政視察の内容、
領収書等を公開しております。**

会 派 名	交付額(円)	執行額(円)	残余額(円)
市政・公明クラブ (4～10月・9人)	630,000	449,760	180,240
市政・公明クラブ (11～3月・9人)	450,000	441,998	8,002
改革クラブ (4～10月・3人)	210,000	76,180	133,820
改革クラブ (11～3月・5人)	250,000	250,000	0
日本共産党村山市議団 (4～10月・2人)	140,000	83,290	56,710
日本共産党村山市議団 (11～3月・1人)	50,000	49,978	22
無会派・佐藤昌昭議員 (4～10月)	70,000	0	70,000
無会派・小山大地議員 (11～3月)	50,000	26,116	23,884
合 計	1,850,000	1,377,322	472,678



新型コロナウイルス感染症対策支援本部より市長へ要望書を提出



原田 雅世 さん
(大高根)

私は、24年前韓国から第2の故郷「村山」に嫁いできました。この時季ならではの旬のものを楽しみながら、夫とともにトマト農園を営んでおります。

6月下旬から7月下旬には、大谷地沼でジュンサイの摘み取りをしています。知り合いにおすそ分けすると、みんなとても喜んで笑顔になってくれます。ジュンサイ摘みは「つらさ7、楽しさ3」です。ジュンサイ摘みのみならず、実際にチャレンジし体験しなければ、この「楽しさ3」は味わえないでしょう。

春から秋にかけて、私は大高根産直「あそGOー」のメンバーとして、自家製減農薬野菜や韓国の野菜も販売しています。お客様との料理やレシピの話などの触れ合いを通して、山形と韓国の小さな架け橋に（私も身長150cmと小さいですが）なれたかなと思うときがあります。

みなさん、どうぞ大高根においでください。びっくりするような美しい風景に出会えますよ。



自慢のトマト



ジュンサイを収穫中



産直「あそGOー」

〈表紙写真〉

緊急事態宣言が解除され、6月から元気いっぱい練習を再開しました。月4～6回のペースで練習を頑張っています。

◎むらやま新体操教室

代表講師：佐藤悦子 講師：アントアネタ・ヴィターレ
未就学児から中学生までの女子を対象にレッスンをを行い、子どもたちに新体操の楽しさや魅力を伝えるとともに、将来的に国際大会で活躍できる選手を輩出することを目指しています。

【生徒数】……計52名（7月1日現在）

バンビコース17名 ジュニアコース28名 中学生7名

東京オリンピック・パラリンピック交流課：☎ 55-2111



本格的なレッスン

あ と が き

委員長 石澤 祐一
副委員長 犬飼 司
委員 高橋 穂子
阿部 正任
高橋 穂子
吉田 卯任
小山 大地

これから本格的な夏を迎えます。新型コロナウイルス感染症だけでなく、熱中症にも気を付けてお過ごし下さい。
(小山)

議会のインターネット中継やっています

◎本会議だけでなく全ての会議が原則公開です。会議の予定はホームページなどでお知らせしますので、ぜひインターネット中継をご活用ください。

◎インターネット中継配信中 詳しくは、
<https://www.city.murayama.lg.jp/shisei/gikai/index.html>
村山市議会→議会中継
(ライブ中継・録画中継、外部リンクより)



↑携帯からは
コチラ